



NEW CELICA



CELICA LB

- 1600LT
- 2000LT
- 1600ST
- 2000ST
- 2000GT
- 2000GTV

CELICA

- 1600ET
- 1600LT
- 2000LT
- 1600ST
- 2000ST
- 2000GT
- 2000GTV

セリカが新しくなりました。
見かけだけの新しさではなく
「充実」という名の「新しさ」が
セリカの全身に満ち溢れています。

新たに大型の衝撃吸収バンパー(GTV共通オプション)を装着。
見やすくなったOKモニターとともに、ハイグレードパーソナルカーの本領発揮。



衝撃吸収バンパー(スチール製)はオプション。



DOHCエンジン、新ロータリーダンパーを採用した空調システム、
そして集中一体式スイッチ……人知をつくした充実ぶりです。

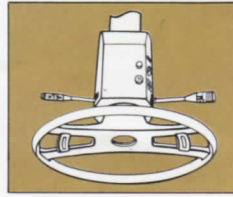
操作性・快適性・安全性・機動力あらゆる面が充実、
より素晴らしい車に生まれかわりました。



GT・GTV専用の室内です。ステアリングは、手応えの確かな本革巻きホイール=4本スポーク。シート素材は、ゆとりの座り心地ニットテープヤーン。(カーステレオはオプション)



スイッチはまとめて、集中一体式に。



使用頻度の高いスイッチ類を、ステアリングコラムに集中させました。

シートベルトをしめたままで、ちょっと指先を伸ばすだけ。操作性がぐんと向上しています。ひんぱんなスイッチ操作やハンドリングが要求される市街地で、神経を集中させる高速道路で、集中一体式の良さがはっきり。

メーターには無反射ガラス採用。

目の疲れをすくなくしています。セーフティドライブに欠かせない配慮です。

読みやすく新工夫されたメーター文字。

メーター類の文字は、一瞬のうちに



判読できる新しい文字になりました。ち

よっと気がつかないようなことですが、これも安全運転のための工夫。

速度計の目盛りに黄色い危険ゾーン。

スピードメーターは100km/h以上に黄色の目盛りを施しました。また100~110km/hで、チャイム式警報装置が作動して、目と耳の両方からドライバーに注意信号を送ります。

計器盤は見やすくレイアウトしました。

各メーターは、ステアリングホイール枠内に見やすくレイアウト。ゲージ類は、フロントシートに深く座ったドライバーの目にも明解です。このように機能的な配置のなかに、セリカ独特のコクピット感覚があふれます。

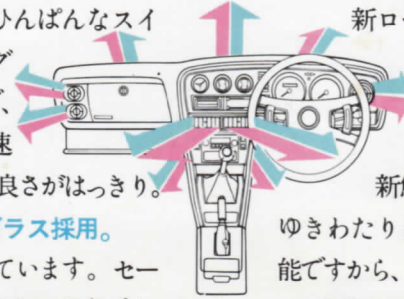
読みやすくなったOKモニターです。

天井の中央部にあったOKモニターを、コンソール前部に新しく設計しました。表示方式も、まず計器盤のプライマリーランプが赤色に点灯。重要機能部品に不都合があったことを警告します。そして、OKモニターが警告箇所を具体的に表示します。

連続ウエビング式シートベルト採用。

前席用のシートベルトには、肩ベルトと腰ベルトを一体化した連続ウエ

ビング式シートベルトを全車に採用しました。片手で簡単に脱着できる手軽さです。後席には2点式シートベルトを装着。万全を期しました。空調は新ロータリーダンパー方式で。空調システムは、ヒーター時、クーラー時、デフロスタ時ともに内外気併用式のフルエアミックスタイプです。



新ロータリーダンパーの採用によって、吹き出し穴も風量も増え、新鮮な空気が室内に

ゆきわたります。微調整も可能ですから、ヒーター時にフェイスレベルを抑えてフットレベルから強目に、となると頭寒足熱。スイッチ、レバーは、室温コントロールパネルに。

どっしりとした安全バンパーを装着。

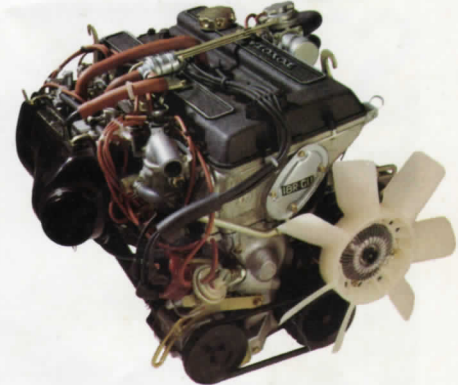
セリカLBのGT・GTVには、ショックアブソーバーで支持された大型の衝撃吸収バンパーをオプションとして設定。車好きにはたまらない魅力。

新設計リヤコンビネーションランプ。

セリカLBのリヤコンビネーションランプ。正確に意志表示します。

吊下げ式のフューエルタンクです。

外圧によるガソリンもれを防いだ安全な構造。容量も増加、58ℓで満タン。



トヨタの傑作DOHCエンジン搭載。

高性能ぶりに定評があるDOHCエンジンは、セリカのもので。2000GT・2000GTVに搭載されます。もちろん、50年排出ガス規制をクリアした頼りになるエンジンです。

ねばりを増した強化サスペンション。

フロント・リヤともに、しっかりと地をとらえる最適チューニングです。

誰れしもの目と心を奪うハイグレード・パーソナルカー—セリカ。 2000GTVとLBの2000GTV、1600・2000LTを加えて新登場です。



セリカへの称賛の拍手が更に高まります。1970年秋、“未来の国から来た車”としてデビュー、とたんに人びとの心をつかんだセリカ。そして1973年春、〈第3の扉〉を明日に向けて開いたセリカLB。思えばこの日まで、「若い熱気」を、「深い憧憬」を、「限りない思いやり」を、「遠い希望」を……カーライフに幾多のロマンを演出してきました。そのセリカが今、2000GTVとLBの2000GTV、1600・2000LTを加え、内装・外装・メカニズムのすべてが充実して、新登場しました。

乗るほどに走るほどにわかる充実ぶり。新しいセリカは、操作性、快適性、安全性のあらゆる面が向上しています。操作性向上のために集中一体式スイッチを設置。シートベルトをしめてもラクに手のとどく位置です。快適性向上のためには新ロータリーダンパー方式の空調システムを採用。新しい空気を室内のすみずみにまで送りこみます。また、安全性向上のために、連続ウェビング式のシートベルトを新たに装備。セーフティドライブへ一層の配慮と工夫をほどこしました。

セリカならではの特色をみごと際立たせて。ボデーカラーには素直な美しい色が増えました。セリカ特有のシルエットが、流れるように浮びあがります。オプションとして大型の衝撃吸収バンパーを装着したセリカLB(GTV)は、大地に大きな翼をおろしたように安定したスタイリングを見せてくれます。そして、トヨタの傑作として定評のあるDOHCエンジンをはじめ、50年排出ガス規制をクリアーした3種類のエンジンを搭載しました。名実ともに新しくなったセリカをごらんください。



ST 1600 4-SPEED MANUAL 2000 4-SPEED MANUAL
1600 5-SPEED MANUAL 2000 5-SPEED MANUAL
1600 3-SPEED AUTOMATIC 2000 3-SPEED AUTOMATIC



LT 1600 4-SPEED MANUAL 2000 4-SPEED MANUAL
1600 5-SPEED MANUAL 2000 5-SPEED MANUAL
1600 3-SPEED AUTOMATIC 2000 3-SPEED AUTOMATIC



GTV 2000 5-SPEED MANUAL

CELICA

ST
1600 4-SPEED MANUAL
1600 5-SPEED MANUAL
1600 3-SPEED AUTOMATIC
2000 4-SPEED MANUAL
2000 5-SPEED MANUAL
2000 3-SPEED AUTOMATIC



LT
1600 4-SPEED MANUAL
1600 5-SPEED MANUAL
1600 3-SPEED AUTOMATIC
2000 4-SPEED MANUAL
2000 5-SPEED MANUAL
2000 3-SPEED AUTOMATIC

ET
1600 4-SPEED MANUAL
1600 5-SPEED MANUAL
1600 3-SPEED AUTOMATIC



GTV
2000 5-SPEED MANUAL

車種が決まったら、計器盤まわりとシートを選んで
あなただけのセリカをつくる楽しみがある。

■フロントシートは、前後車軸のほぼ中央に
低くセット。地を這う走行感がうまれます。
シート素材は、GT・GTVがニットテープ
ヤーン。カスタム系が高級ファブリック。デ
ラックス系が通気性発泡レザー。ベーシック
系がビニールレザー張りです。ボデーカラー



セリカ・シート



ビニールレザー張り。



油圧計がランプ式、チャージランプつき。(EDモニターはオプション)



通気性のよい発泡ビニールレザー。

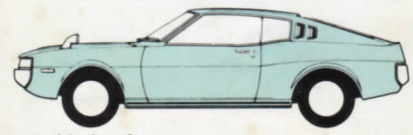


油圧ランプ チャージランプ。シガレットライターつき。

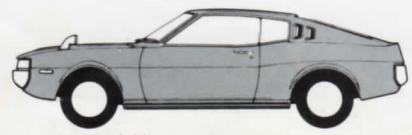


高級ファブリック張り。

ボデーカラーには、素直で美しい色が増えました。



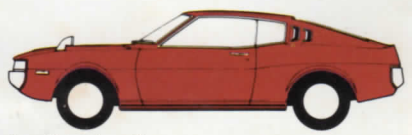
ホワイトインパルス
シートカラー ブラック/ブラウン
GTストライプ オレンジ ブラック



シルバーニートM
シートカラー ブラック/ブラウン
GTストライプ オレンジ ブラック



ブルーファントムHM
シートカラー ブラウン/アイボリー
GTストライプ ゴールド アイボリー



トロピカルレッド
シートカラー ブラック/アイボリー
GTストライプ ゴールド アイボリー

との組み合わせで、ブラウン・ブラック・アイボリーの中から好きな色をお選びください。助手席には、ウォークイン機構を採用。
■ステアリングは、GT・GTVが本革巻きホイールの4本スポーク。カスタム系Sが黒ホイール3本スポーク、SWは木目ホイール3

**本スポークです。デラックス系はSWの木目ホイール3本スポークのほか、黒ホイール3本スポーク。ベーシック系はすべて黒の3本です。
■コンソールボックスは、デラックス系・ベーシック系に標準装備。GT・GTV・カスタム系にはフルコンソールを装着しました。**

■計器盤は、ドライバーをとり囲むように、ゆるやかにカーブ。ひとつひとつのメーター類・ゲージ類が、微妙に角度をかえてドライバーに顔を向けています。低いシートに座してこの計器盤に目を落せば、強烈な走りの予感＝コクピット感覚のとりこになってしまう。

計器盤まわり

セリカLB・シート



ベーシックS

油圧計と電流計がゲージ式。タコメーターがつく。



1600
LT

2000
LT

1600
ST

2000
ST



デラックスS

油圧計と電流計がゲージ式。タコメーターがつく。



デラックスSW

デラックスSのパネル表面が木目になる。(3針時計、リヤウィンドウデフォグラー、エアコンはオプション)



デラックス系

快適な座り心地、通気ビニールレザー。



カスタムS

タコメーター、3針時計つき。油圧計と電流計はゲージ式。シガレットライターは照明つき。



カスタムSW

カスタムSのパネル表面が木目になる。

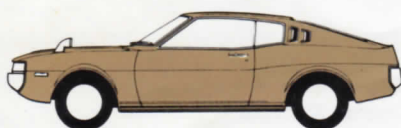


カスタム系

ぜいたくな高級ファブリック。



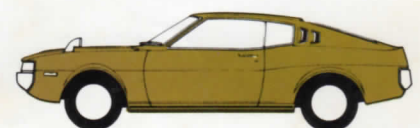
ソウルオーブ
シートカラー ブラック/ブラウン
GTストライプ ゴールド アイボリー



トラディショナルベージュ
シートカラー ブラック/ブラウン/アイボリー
GTストライプ オレンジ ブラック



クラシカルマルーンM
シートカラー ブラック/ブラウン/アイボリー
GTストライプ ゴールド アイボリー



イエローモメント
シートカラー ブラック/ブラウン/アイボリー
GTストライプ ゴールド アイボリー

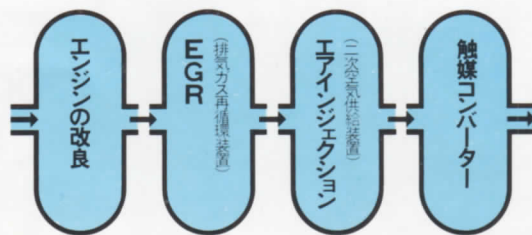
車の基本的な機能を大切にし より確かなものにするため トヨタはいくつもの眼でみつめます。

私たちを取りまく社会は、ますます複雑な様相を見せてきました。いまや一つの視点からはなにごとも解決せず、正しい解答も得られません。いろいろな価値観があり、またその解決方法もいろいろあるのが現代なのです。そのため50年排出ガス規制適合車をお届けするにあたって、トヨタは40年間の車づくりを通して、より確かなものを得るためいくつもの眼でものごとを見さだめようとしてきました。いわば《複眼の思想》です。つまり、考えられる限りの研究・開発をすすめて、いくつもの方式をもって、それぞれの車のよさを生かす最高のシステムを採用していきます。もちろん、資源や経済、自然環境への対応を通じて車がもつ社会的な役割を見つめ、また、安全性や使いやすさ、維持費などの面から市民の足としての満足を得ていただけることが大切。社会が変われば、車も変わります。トヨタは、これからも時代の流れを的確につかみ、排出ガス浄化という課題に、持てる力をフルに投入していきます。

数あるシステムの中から TTC-C〈トヨタ触媒方式〉を採用。

TTC-C〈トヨタ触媒方式〉は、排出ガスをきれいにすることはもちろん、燃費、出力、運転性能なども大切にしました。とくに、車としてのトータルバランスを追求し、エンジンには、

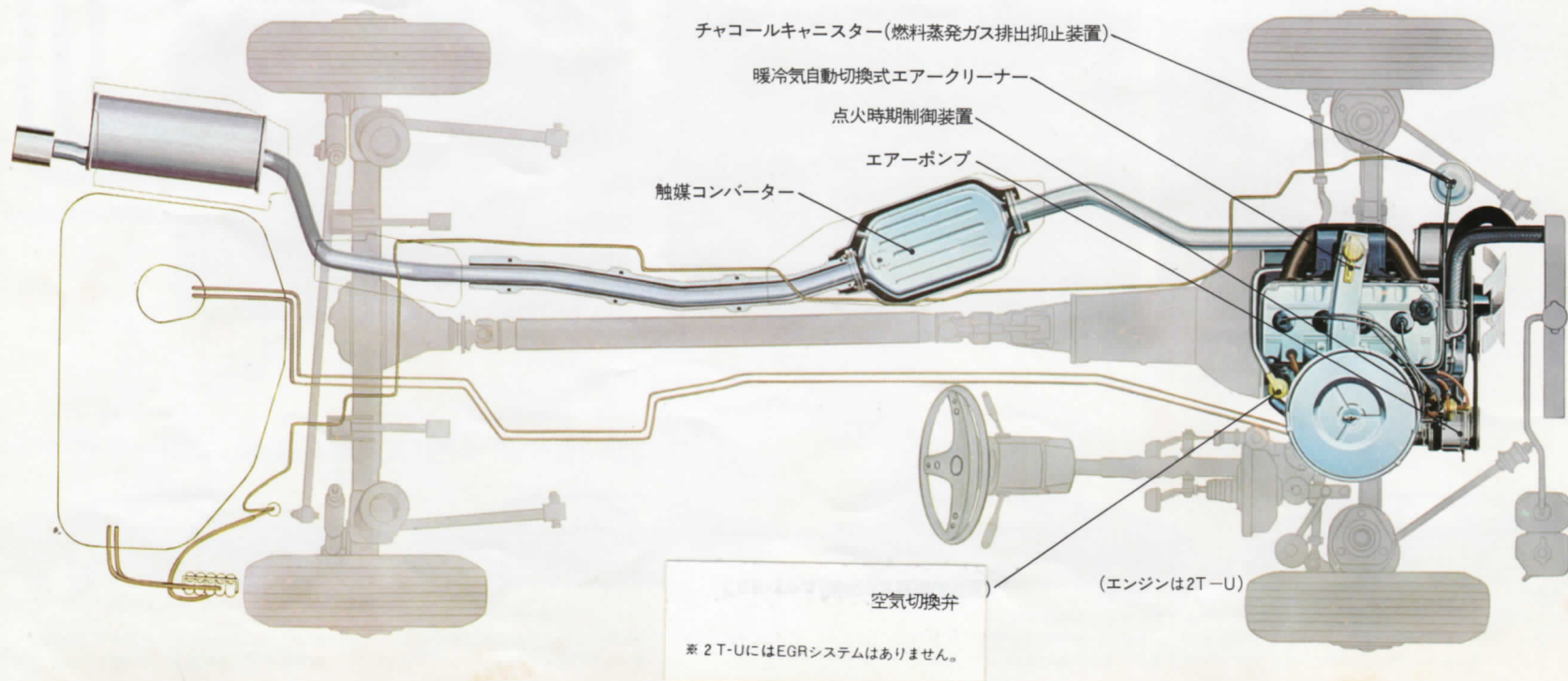
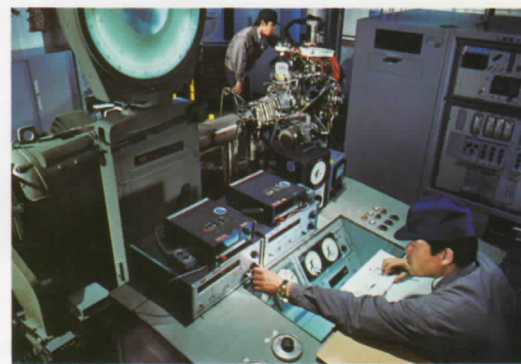
あくまで高性能を、また浄化システムには、安定した効率のよさを求めました。そのため、まずエンジンを改良してHC、CO、NO_xの発生を抑え、さらにEGR(排気ガス再循環装置)でNO_x



の発生を抑制。エアインジェクションと触媒コンバーターでHC、COを無害な水蒸気と炭酸ガスに変えます。もちろんシステムの中心は触媒コンバーター。コンバーターの中には、慎重に選んだ触媒を磁器の小球(ペレット)に付着させて封入。信頼性の高い浄化能力を誇ります。排出ガス浄化は、システム全体でおこなわれますから、エンジンにムリをさせません。そのため、燃費、出力、運転性能のロスをできるかぎり抑えることができました。また触媒は4年に1回とりかえるだけで、十分な性能を発揮、ふだんの扱いも従来の車と変わりません。システム全体の耐久性、2次公害の防止にも、最善をつくしました。

よりよいシステムを求めて たゆまぬ努力を続けるトヨタ。

トヨタが排出ガス浄化の研究に取り組んだのは昭和39年。43年には、すでに触媒コンバーターなどの研究を積極的に進めてきました。45年アメリカでマスキー法が公布されたのを機に、多数のプロジェクトチームを発足させ、触媒方式やエンジンの改良をはじめ、あらゆる浄化方式を徹底的に研究してきました。トヨタが投入した研究開発費は、45年から49年の5年間だけでも483億円にものぼります。ことし50年末には700億円を超えることが予想されます。45年には519人だった研究者の人数も、現在では2,000人を越え、エンジン性能や経済性の向上、安全性や耐久性の向上をめざし、全力投球で開発を進めているのです。



安心してお乗りいただくため 全国2500ヶ所のサービス網を充実。

TTCを採用したセリカをみなさまのお手もとにお届けするにあたって、トヨタは品質保証体制、サービス体制をより一層充実させて、万全の備えをしております。お車をいつも安心してご使用いただけるよう、全国2500ヶ所のサービス網をどうぞご利用ください。

さらに精度を向上、より信頼 されるエンジンになりました。

電子の火花＝トランジスタ点火方式。

ディストリビューターに流れる電流を、電子回路が増幅し、強力な火花をつくるセミトランジスタ点火方式を全車に採用。低速から高速まで、点火ムラがなく、いつまでも安定した強い点火力が持続するため、燃費や性能の信頼性がぐんと向上しています。長く乗れば乗るほどよさがわかる、一歩進んだ電子装置です。

●冷却能力の大きな、リザーブタンク付大容量ラジエーター

●エンジンに送る空気の温度を一定に保つ暖冷氣自動切替式エアクリナー

●58ℓの容量を持つ、大型燃料タンク

走り続けてなおも順調、3種類のエンジンです。

■1968cc DOHC——2000GT・2000GTV専用エンジンです。高度なメカニズムから、130馬力/6000回転、16.5kg-m/4800回転というハイパワーをくりだして、高速での伸びのよさは目を見張るものがあります。ゆうゆうとしたクルージングにも、すばやいだッシュにも常に余裕を示すグランドツーリングエンジン。まさに、GT・GTVにふさわしい絶品といえるでしょう。このDOHCエンジンは、トヨタが内外に誇る傑作です。

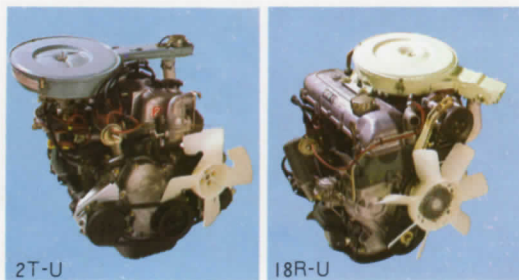
■1968cc OHC——2000ST・2000LTに搭載されるエンジンです。100馬力/5500回転、15.5kg-m/3600回転。高性能と耐久性で、高速時にも低速時にもフラットなトルク特性を発揮します。2000の頼もしさを存分に見せてくれるOHC、車好きから高く評価されています。

■1588cc OHV——1600のST・LT・ETに

採用された高速型エンジンです。90馬力/6000回転、13.0kg-m/3800回転のパワフルぶり。



18R-GU



2T-U

18R-U

走りを深く追求した、 セリカの誇るメカニズム群です。

絶妙の走行感覚は、ミドル&ローの運転席から。

ロードに吸いつくようにして走るセリカ。低く腰を落した重心の近くに、運転席を設計しました。前後車軸のほぼ中央、低く低く設置されたフロントシートです。このミドル&ローの運転席に、車と一体となったセリカならではの素晴らしいドライブフィーリングの秘密があるのです。

強くねばるサスペンション、みごとな安定走行。

■フロントサスペンション——マクファーソン・ストラット型独立懸架、路面からの振動をやわらかく、しかもねばり強く吸収します。コーナーでの安定性がよいことも特長のひとつ。

■リヤサスペンション——4リンクラテラルロッドつき、コイルスプリングを採用。前後からの振動は4リンクが吸収、上下からの振動はコイルスプリングが、左右からの振動はラテラルロッドで。という具合に、ショックを分

担吸収。路面への高い追従性をもっています。高速コーナーリングで安定した走りを見せるこのサスペンション、乗り心地よさが自慢です。

5速と4速と、3速オートマチックミッション。

セリカのトランスミッションは、すべてフロアシフトです。GT・GTVには、加速の性能がよく、静かなクルージングがみごとな5速ミッションを標準仕様。ST・LT・ETは、5速ミッションに加えて、使い勝手のよい4速ミッション、セーフティドライブを楽しめる3速オートマチックの3タイプの中から自由を選ぶことができます。いずれも歯切れのよいシフト感覚です。

応答性のよいステアリング機構。衝撃吸収式です。

ステアリングギアはリサーキュレーティングボール式。ステアリングボックスのセクタシャフト支持部にニードルローラを採用、アイドラムにはすべり式を採用したことによって、軽い操作で操縦感覚がつかみやすくなりました。なかでも高速直進での安定性、コーナーリングでの的確な応答性が特長です。2000GT・GTV・ST・LTにバリアブルギアレシオを採用。狭い所での旋回を容易にした高級メカニズムです。全車にメッシュ式の衝撃吸収ステアリングコラム。

ハイグレードな乗り心地をつくりだす快適装備。

■衝撃吸収ユニットコンストラクションボデー——万一の場合に備えて、ボデーの前後部が衝撃を柔らかく吸収する構造になっています。

■3ジョイントプロペラシャフト——2000GT・GTV・ST・LTに設置した3分割のプロペラシャフトです。中央の軸受けがシャフトの振動を抑えます。高速でも乗り心地は快適そのもの。

■3タイプ5種類のタイヤ——標準・ラジアル・ワイドラジアルと3タイプ5種類。各車種の性格にあわせて、接地性のよいタイヤをそろえました。

ブレーキシステムは、信頼できる制動効果を発揮。

全車にディスクブレーキを採用。サイズアップした大型ブースターとPバルブつきですから、確実な制動力を示します。またタンデムマスターシリンダーで、万一の故障にも制動力を失うことのない2重安全機構です。前輪には、放熱効果がよくフェードの心配がないディスクブレーキ。後輪は、ブレーキの効きを自動調節するオートアジャスターつきのドラムブレーキ。安心です。

LBに〈第3の扉〉。全車に「豪華さ」と「安全性」をそえる装備の数々。

①リフトバック 〈第3の扉〉を開くと広いラゲージスペース。セリカLBだけの特色です。使いこなすほどに楽しさがわかるマルチユースの空間。

②フルコンソールボックス 豪華な一体式コンソール。GT・GTV・カスタム系。

③カセットカーステレオ+AM/FMマルチラジオ ④8トラックカートリッジカーステレオ+AM/FMラジオ 高感度のステレオとラジオの組み合わせ。

⑤ラジオアンテナ フロントピラーに。

⑥3針時計 読みやすく調整も簡単。GT・GTV・カスタム系に標準装備。デラックス系・ベーシック系にオプション。

⑦室温コントロールパネル 室温調節レバーとスイッチを計器盤左に集合。夜間照明は見やすい透過方式を採用。

⑧パワーウィンドウ スイッチひとつで窓ガラスを開閉。セリカGTに標準。カスタム系とLBのGTにオプション。

⑨リモコンミラー GT・GTVのアウトサイドミラーには、タルボ型電動リモコンミラーがオプション。

⑩熱線入りリヤウインドウデフォグガー 運転席のスイッチひとつで、クリアな後方視界を確保できます。GT・GTVに標準装備。ST・LTはオプションです。

⑪リヤコンビネーションランプ 視認性が向上したLBの新設計リヤランプ。

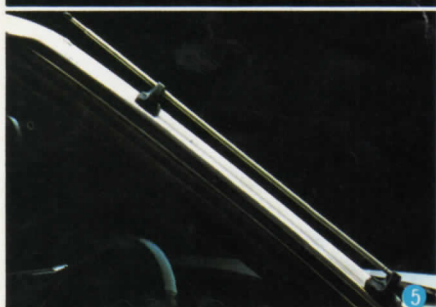
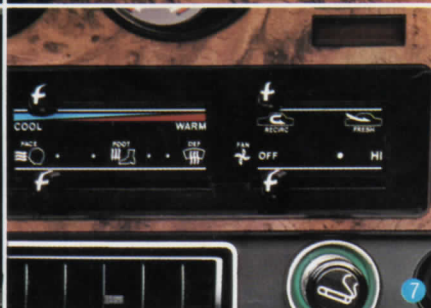
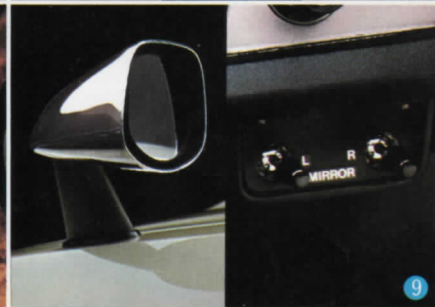
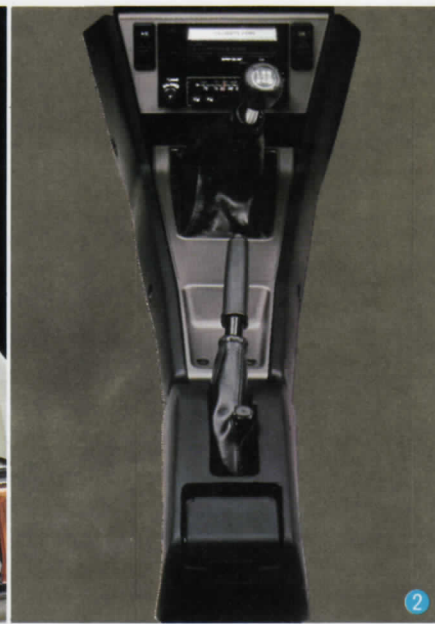
⑫⑬集中一体式スイッチ 2本のマルチ

レバーに各スイッチ類をまとめました。

⑭EDモニター 運転中の燃料消費状態が一目でわかります。とても経済的。タコメーターのない車種にオプション。

⑮OKモニター 天井の中央前部からコンソール前部に移動。GTに標準。GTV・2000カスタム系にオプション。

⑯連続ウエビング式シートベルト 肩ベルトと腰ベルトが一体化した新式のシートベルト。片手で装着できます。



室内装備一覧表		CELICA LB						CELICA									
		デラックス系			カスタム系		GTV	GT	ベーシック系		デラックス系			カスタム系		GTV	GT
		デラックス	デラックスS	デラックスSW	カスタムS	カスタムSW			ベーシック	ベーシックS	デラックス	デラックスS	デラックスSW	カスタムS	カスタムSW		
計器盤周辺	タコメーター		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	EDモニター	△						△		△							
	フューエル残量ウォーニング					○	○								○	○	
	電流計	ランプ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ランプ式	ゲージ式	ランプ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	
	油圧計	ランプ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ランプ式	ゲージ式	ランプ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	ゲージ式	
	3針式時計	△	△	△	○	○	○	△	△	△	△	△	○	○	○	○	
	排気温度ウォーニング	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ブレーキレベルウォーニング	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	室温コントロールパネル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ヒーター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ステアリング&コンソールボックス周辺	エアコンディショナー	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	サイドベンチレーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	センターベンチレーション	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	グローブボックス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	インスペクションランプ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	アンダートレイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シガレットライター	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	
	チョークノブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器盤クラスタ	樹脂色	樹脂色	木目	グレー	木目	グレー	グレー	樹脂色	樹脂色	樹脂色	樹脂色	木目	グレー	木目	グレー	グレー
	ステアリングホイール	黒	黒	木目	黒	木目	本革巻き	本革巻き	黒	黒	黒	黒	木目	黒	木目	本革巻き	本革巻き
シート&ドア周辺	ステアリングスポーク	3本	3本	3本	3本	3本	4本	4本	3本	3本	3本	3本	3本	3本	4本	4本	
	2操作式ステアリングロック	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	集中一体式スイッチ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シフトレバーノブ	黒	黒	木目	黒	木目	本革巻き	本革巻き	黒	黒	黒	黒	木目	黒	木目	本革巻き	本革巻き
	コンソールボックス	標準	標準	標準(木目)	フルコン	フルコン(木目)	フルコン	フルコン	標準	標準	標準	標準	標準(木目)	フルコン	フルコン(木目)	フルコン	フルコン
	ラジオ	AMボタン式	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	オーディオ	AM/FMボタン式	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	マルチメディア	AM/FMボタン式(マルチタイプ)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	メモリー	8トラックカートリッジ	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	メモリー	カセット	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
安全対策	シートベルトリトラクター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	灰皿(前・後席)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シート表張り	通気性発泡レザ	通気性発泡レザ	通気性発泡レザ	ファブリック	ファブリック	ニットテープ	ニットテープ	ビニールレザー	ビニールレザー	通気性発泡レザ	通気性発泡レザ	通気性発泡レザ	ファブリック	ファブリック	ニットテープ	ニットテープ
	前2座席スライド調整	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	前2座席リクライニング調整	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	助手席ウォークイン機構	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	カーテシランプ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	アシストグリップ(後席左右)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	パワーウィンドウ(ETを除く)	○	○	○	△フロント	△フロント	△フロント	△フロント	○	○	○	○	○	△フロントリヤ	△フロントリヤ	○フロントリヤ	○フロントリヤ
	ドアトリム(ポケット付)	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム	フルトリム

一般装備一覧表		CELICA LB						CELICA							
		LT		ST		GTV	GT	ET	LT			ST		GTV	GT
1588ccOHV	1968ccOHC	1588ccOHV	1968ccOHC	1968ccDOHC	1968ccDOHC				1588ccOHV	1588ccOHV	1968ccOHC	1588ccOHV	1968ccOHC		
エンジン															
ミッション	5速フロアシフト	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	○	○	
	4速フロアシフト	●	●	●	●			●	●	●	●	●			
	3速オートマチック	●	●	●	●			●	●	●	●	●			
エクステリア	アウトサイドミラー	平型	平型	砲弾型	砲弾型	砲弾型(△タルボ型リモコン)	タルボ型(△タルボ型リモコン)	平型	平型	平型	砲弾型	砲弾型	砲弾型(△タルボ型リモコン)	タルボ型(△タルボ型リモコン)	
シャシー	ウインドシールドガラス	熱吸部分強化	熱吸部分強化	熱吸部分強化	熱吸部分強化	熱吸合わせ	熱吸合わせ	透明部分強化	熱吸部分強化	熱吸部分強化	熱吸部分強化	熱吸部分強化	熱吸部分強化	熱吸合わせ	熱吸合わせ
	熱線式リヤウインドウデフォグ	△	△	△	△	○	○		△	△	△	△	○	○	
	ラジエーターグリル	ブロック(樹脂)	ブロック(樹脂)	ハニカム(樹脂)	ハニカム(樹脂)	ハニカム(プレス)	ハニカム(プレス)	ブロック(樹脂)	ブロック(樹脂)	ブロック(樹脂)	ハニカム(樹脂)	ハニカム(樹脂)	ハニカム(プレス)	ハニカム(プレス)	
	ロッカーモール	細巾	細巾	広巾	広巾	広巾	広巾		細巾	細巾	広巾	広巾	広巾	広巾	
	サイドプロテクションモール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	衝撃吸収ハンドル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	前輪ディスクブレーキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	後輪ブレーキのPバルブ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	後輪ブレーキの自動調整装置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	プーラーつきタンデムマスターシリンダー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
プロペラシャフト	2分割	3分割	2分割	3分割	3分割	3分割	2分割	2分割	3分割	2分割	3分割	3分割	3分割		
リミテッドスリップデフ					△	△						△	△		
タイヤ	標準	6.45-13-4(チューブレス)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ラジアル	6.45-13-4(チューブ付)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	ラジアル	165SR-13(チューブ付)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	ラジアル	165HR-13(チューブ付)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ラジアル	185/70HR-13(チューブ付)	△GTホイールとセット	△GTホイールとセット	△GTホイールとセット	△GTホイールとセット	○	△	△GTホイールとセット	△GTホイールとセット	△GTホイールとセット	△GTホイールとセット	△GTホイールとセット	○	△	
		102.4	107.4	114.6	143.9	90.5		107.9	128.6	137.4					

本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります
ボデーカラーは印刷インキの関係で実際の色と異なることもあります
リヤウインドウのTTC-Cマークはデザイン変更されることもあります
(このカタログの内容は昭和50年11月現在のもの)



愛される車をめざして
TOYOTA

このカタログについてのお問い合わせは下記へ
トヨタ自動車販売株式会社 販売拡張部
東京都千代田区九段南2丁目3番18号
141091-5010